

2025 年度事業報告

(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

呼吸療法学の進歩発展を図り、呼吸療法の普及と充実に貢献し、あわせて国民の保健・医療・福祉に寄与することを目的とし、以下の事業を行った。

1. 社員総会：一般社団法人日本呼吸療法医学会 2025 年定時社員総会

2025 年 6 月 14 日(土)17:00～ オンライン総会

出席者 79 名、委任状提出者 24 名

第 1 号～第 4 号議案は異議なく承認

2. 学術集会：第 47 回日本呼吸療法医学会学術集会（大阪）

2025 年 8 月 30 日(土)～31 日(日) グランキューブ大阪

オンデマンド配信 2025 年 9 月 18 日(木)12:00～10 月 21 日(火)24 : 00

参加登録 1,512 名、収入 97,169,051 円、支出 79,650,161 円、17,518,890 円黒字

3. 理事会

1) 第 47 期第 4 回理事会

2025 年 5 月 30 日(金) 18:00～19:30 Web 会議方式

第 1 号～第 6 号、第 8 号議案承認、第 7 号議案継続審議

2) 第 48 期第 1 回理事会

2025 年 9 月 12 日(金) 18:00～19:30 Web 会議方式

第 1 号～第 6 号議案承認

3) 第 48 期第 2 回理事会

2025 年 11 月 28 日(金) 18:00～19:30 Web 会議方式

第 1 号～第 4 号議案承認

4) 第 48 期第 3 回理事会

2026 年 2 月 27 日(金) 18:00～19:30 Web 会議方式

第 1 号～第 8 号議案承認

4. 機関誌「呼吸療法」発行

1) 第 42 巻第 1 号 2025 (5 月) 特集「患者と人工呼吸器間の非同調」発行

2) 第 42 巻第 2 号 2025 (11 月) 特集「小児の呼吸管理のエッセンス」発行

5. セミナー

1) 第 54 回日本呼吸療法医学会セミナー（オンライン）

受講期間 7 月 1 日～31 日 受講 1,145 名

3 学会合同呼吸療法認定士の点数（更新 25 点/受験申請 12.5 点）付与

2) 医師向けセミナー第 4 回 Refresher コース（オンライン）

受講期間 11 月 1 日～30 日 受講 109 名

3) 医師向けセミナー第 15 回 Basic コース（オンライン）

受講期間 3月1日～31日 受講 250名

6. 委員会

本会が目的とする事業を達成するため、調査研究、学術集会・セミナーなどの開催、機関誌の発行、専門医制度の運営、呼吸療法に関する情報発信、提言作成、関係機関に対する要望・協議、組織の見直しなどを委員会活動を通して実施した。

1) 委員会

①将来計画・財務委員会

②編集委員会

1号2号機関誌発行

③代議員審査委員会

2026-2027 代議員審査実施

④セミナー委員会

オンラインセミナー実施

⑤チーム医療推進委員会

会員相互掲示板運営

⑥安全対策・危機管理委員会

3 団体合同安全指針作成

⑦専門医委員会

研修施設・専門医認定

テキスト改訂

⑧ECMO プロジェクト委員会

⑨利益相反委員会

COI 申告内容変更

⑩社会保険委員会

診療報酬改定保険収載

⑪倫理委員会

合同シンポジウム開催

⑫学術研究推進委員会

⑬広報委員会

ホームページリニューアル

《Ad hoc》

⑭小児在宅人工呼吸検討委員会

⑮BMI over 35（肥満患者）の呼吸管理

⑯自発呼吸アセスメント指針改訂 WG

2) 他学会合同委員会

⑯ARDS 診療ガイドライン作成統括委員会

ガイドライン 2026 制作

7. 2025 年度学会賞授与

1) 優秀論文賞

原著 食道内圧バルーン空気量の簡便な較正法（呼吸同調持続注入法：CAISR 法）の開発
宇佐見 直・他（東京ベイ浦安市川医療センター 臨床工学室）
臨床工学技士 41-2 号

2) 奨励論文賞

呼吸管理の工夫 単回使用吸入麻酔薬気化器を使用した術後短期人工呼吸管理に関する費用分析

下村 太郎・他（大阪赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課）
臨床工学技士 41-1 号

呼吸管理の工夫 令和 6 年能登半島地震における在宅酸素療法・在宅人工呼吸療法・在宅持続陽圧呼吸療法を扱う事業者の災害対応
濱坂 秀一（医王病院 呼吸器障害・感染症治療研究室）
臨床工学技士 41-2 号